

■第14回「しまねナイスパートナー」選定者一覧

※推薦書受付順、敬称略

	氏名	年齢	住所	活動状況	
1	かつた ゆみこ 勝田 由美子	70	出雲市	(夫妻)	<ul style="list-style-type: none"> ・ご夫妻で協力し合いながら、地域の青少年育成活動、福祉活動に尽力子どもから高齢者まで地域住民からの信頼を得ている。 ・里山を整備する会を仲間と共に立ち上げ、里山を整備と共に、森林活用のためのイベント、地域の子ども達や親子を対象とした里山たんけん活動などにご夫妻で取り組まれている。 ・ご夫妻で民生児童委員、主任児童委員として「子育てサロン」を立ち上げるなど弱者に寄り添った活動をされ地域に貢献
				(妻)	<ul style="list-style-type: none"> ・永年にわたり、「全国膠原病友の会島根県支部」役員として膠原病患者の支援に尽力
	かつた はるお 勝田 治男	75		(夫)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成21年から9年間、出西地区青少年育成協議会会長 ・平成25年から5年間、出西コミュニティセンター青少年部部長を務め、教職の経験を活かしながら、地域の青少年育成活動の中核として手腕を発揮
2	そのやま ゆきこ 園山 幸子	74	出雲市	(夫妻)	<ul style="list-style-type: none"> ・ほとんどの行事に、ご夫妻で参加。いつでも笑顔の絶えない家庭で、ご夫妻の円満ぶりがよく分かる。 ・地域の方々の信頼や信望が厚く、模範となる存在
				(妻)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成19年6月から今日まで、今市地区の保護司をされ、真摯に職務を遂行 また、昭和61年11月から今市地区の民生委員として7期21年間に渡り熱心に活躍
	そのやま とうきち 園山 藤吉	82		(夫)	<ul style="list-style-type: none"> ・今市地区の土木委員を長年務め、平成14年4月からは土木委員長として今日まで6期17年余りの間、リーダーシップを発揮され、町内の安全安心のために尽力 ・青パト隊や交通安全指導員としても地域の子どもたちの安全安心のために心を込めて活動

■第14回「しまねナイスパートナー」選定者一覧

※推薦書受付順、敬称略

	氏名	年齢	住所	活動状況	
3	みわ 三輪 美保子 みほこ	64	松江市	(夫妻)	<ul style="list-style-type: none"> ・ご夫妻ともに障がいのある人の社会進出を目的に啓発活動を実施し、バリアフリーなまちづくりのために貢献 ・市民活動フェスタ、ボランティアフェスティバルなど、市民参加のイベントに、ご夫妻そろって積極的に参加 ・美保子さんは利春さんの活動の手伝いだけでなく、自らも盲導犬普及の活動をするなど、同じ目標に向かい協力し合っている。
				(妻)	<ul style="list-style-type: none"> ・盲導犬への理解と普及啓発活動に尽力。島根ハーネスの会事務局長として活躍 ・盲導犬ユーザーとともに地域の方々との交流、イベントに参加・協力している。
	みわ 三輪 利春 としはる	66		(夫)	<ul style="list-style-type: none"> ・障がいを持つ人の社会進出を進めるための活動に尽力。平成16年より今年5月まで14年間NPO法人プロジェクトゆうあいの理事長を務め、バリアフリースターセンターを運営 ・どこでもバスブックの発行などバリアフリー情報の発信に尽力 ・小・中学校で子どもたちに盲導犬の話をし、視覚障がい者への理解を広めるために尽力 ・NPO法人日本バリアフリー観光推進機構副理事長。まつえ市民活動支援協議会会長としてリーダーシップを発揮
4	おか 岡 美慧子 みえこ	74	松江市	(夫妻)	<ul style="list-style-type: none"> ・ご夫妻共に校長職を経験しており、教育現場の知識や経験を活かし退職後も地域のために様々な活動に力を入れて取り組まれている。 ・互いを理解、尊重し合い、共に地域のために尽力
				(妻)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度から松江市児童クラブ連絡協議会の副会長として家庭や行政と連携を取りながら、各児童クラブの連絡調整、放課後児童健全育成事業の研究・協議を行い松江市の子育て支援の発展に大いに寄与 ・平成22年からは松江市主任児童委員会副部長及び川津地区民生児童委員として安心・安全なまちづくりに貢献
	おか 岡 賑悟 しんご	74		(夫)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成23年度から青少年育成島根県民会議常任委員、平成30年度からは副会長として、島根県の青少年育成活動の企画・運営・支援に貢献

■第14回「しまねナイスパートナー」選定者一覧

※推薦書受付順、敬称略

	氏名	年齢	住所	活動状況	
5	うへだ ようこ 上田 洋子	83	大田市	(夫妻)	<ul style="list-style-type: none"> ・ご夫妻とも、地域の高齢者福祉活動から子育て支援活動に参画。幅広い世代に対して地域貢献 ・平成29年度の福波地区文化祭における「蛇島」(地域の伝説に基づく地元有志による演劇)の上演にあたっては、正吉さんが企画・立案。洋子さんが脚本演出を担当 ・ご夫妻が協力することにより地域住民の一体化の醸成に関して多大な功績を納める。
				(妻)	<ul style="list-style-type: none"> ・30余年教職を勤め上げた後、平成8年から平成15年まで福浦婦人会長を務めた。地域の婦人会活動や福祉活動をはじめ、文化活動、子育て事業(読み聞かせ・児童クラブ)などに貢献
	うへだ しょうきち 上田 正吉	84		(夫)	<ul style="list-style-type: none"> ・30余年教職を勤め上げた後、平成10年から福波公民館館長を務めた。平成21年から平成30年まで福波まちづくりセンターのセンター長。合計20余年の長きにわたり地域に貢献 ・平成10年より学校コーディネーター、平成19年より地区社会福祉協議会会長、平成24年より放課後児童クラブ委員長、地区連合自治会副会長など、地域の要職を務め地域のまちづくりに貢献
6	みうら しげこ 三浦 滋子	81	浜田市	(夫妻)	<ul style="list-style-type: none"> ・地元のイベントや、小学校、介護施設、病院等において、求さんが日頃から練習し取組んでいるマジックを披露し、地域住民のコミュニティを盛り上げ、イベントの成功に大きく寄与 ・一生懸命される割に途中でネタがバレてしまい、会場が笑いに包まれて誰もが慕い愛される人柄 ・滋子さんは家庭での求さんの練習や小道具づくりに付き合うとともに、出演に際してはマジックの相方として協力し、一緒にステージに立ち求さんをサポートされている。
				(妻)	<ul style="list-style-type: none"> ・東平原上営農組合女性部として、西条柿の加工品の開発や販売促進のため、率先して活動に参加し、西条柿の振興に尽力
	みうら もとむ 三浦 求	82		(夫)	<ul style="list-style-type: none"> ・長年、東平原上営農組合長として組合員の先頭に立ち、西条柿の振興に尽力 ・西条柿の生産について、小学生の講師となり、これまでの経験を話すなど、ふるさと教育の一翼を担う。 ・51年間の長きに渡り消防団員として消防活動に従事し、地域防災に多大な貢献 ・平成27年度浜田市市民憲章表彰、平成26年秋の叙勲『瑞宝単光章』受賞

■第14回「しまねナイスパートナー」選定者一覧

※推薦書受付順、敬称略

	氏名	年齢	住所	活動状況	
7	ふじい りつこ 藤井 律子	69	大田市	(夫妻)	<ul style="list-style-type: none"> 大田市で行われている、山村留学の短期受け入れ先として子ども達を受け入れ、ご夫妻で地域の垣根を越え活躍 地区で開催されるイベント(盆踊り)、特産品販売などご夫妻そろって参加し笑顔で声掛けをしている。互いを尊重し、協力しながら地域の様々な活動にご夫妻で取り組まれている。
				(妻)	<ul style="list-style-type: none"> ボランティアグループ「銀の鈴」への参加や地元読み聞かせグループの代表として地元小学校や保育園に出向き10年以上活動し、地域の教育活動に積極的に貢献 今年4月の地震発生後、自主防災会会長として避難所に待機する好文さんにだけでなく、避難者へもおにぎりなどの差し入れをするなどの心遣いで貢献
	ふじい よしふみ 藤井 好文	71		(夫)	<ul style="list-style-type: none"> 長年にわたり志学地域の自治会活動の重要ポストを歴任 現在も「志学まちづくり協議会会長」「志学自主防災会会長」としてまちづくりのリーダーとして活躍
8	やだ いとこ 矢田 五登子	78	大田市	(夫妻)	<ul style="list-style-type: none"> ご夫妻がそれぞれに出来ること、得意とすることを活かし、両者が一体となった受け入れを行うことで、非常に和やかな雰囲気の中で、田舎の良さを伝えている。 ご夫妻の活動は集落に賑わいをもたらすだけでなく、子どもの育成や田舎の魅力発信など、様々な部分で貢献
				(妻)	<ul style="list-style-type: none"> しまね田舎ツーリズムの実践施設「子ご美の里」にて郷土料理の調理体験を行うなど来訪者に田舎の魅力を伝えている。
	やだ ちさと 矢田 千里	81		(夫)	<ul style="list-style-type: none"> 「子ご美の里」を運営し、数多くの体験受入を行っている。 大田市山村留学里親会会長 大田市山村留学センターでも、子どもたちの里親として、長年に亘り子どもの受入に尽力 山村留学の子どもが、「矢田のおとうさん、おかあさん」と慕い、留学後も長年に亘って交流を深めている。 平成30年度島根県教育功労者表彰受賞